

キャッチフレーズ

親しまれ信頼される区役所をめざします！

局・区の運営の責任者

中央区長 飯田 生馬

局・区の役割・目標

1. 中央区区ビジョンに基づき、区民とともに、区制を生かした魅力あるまちづくりに努めます。
中央区をめざす将来像「人とまち、宇宙(そら)をつなぐ中央区」の実現のため、区民主体によるまちづくり、区の個性や特徴を生かしたまちづくりに取り組みます。
2. 協働の実践により、区民の活力が生かせるまちづくりに努めます。
区民の創意と工夫があふれる個性豊かなまちの実現をめざし、自治会などの活動の活性化や、まちづくり会議の支援に取り組みます。
3. 防災、防犯活動等の充実により、安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます。
誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現をめざし、地域団体への支援を図る中で地域防災力の強化、防災体制の充実、交通安全・防犯の普及啓発に取り組みます。
4. 身近でわかりやすい行政サービスや情報の提供により、区民の満足度の向上に努めます。
各種届出や証明書交付、市民からの相談やお問い合わせに対し、相手の立場に立った親切で丁寧な対応に取り組みます。

局・区経営の視点・方針

1. 「さまざまなまちの担い手との協働によるまちづくりを一層進めるため、暮らしに身近な行政サービスの提供をより推進するとともに、職員一人ひとりの自覚と責任ある行動で、「区役所ができてよかった」と区民に実感していただける、身近で質の高い区役所をめざす」
2. 「公務員に対する市民の信頼に応えるため、公務員倫理と服務規律を遵守する」
3. 「いつ災害が発生しても、迅速かつ的確に対応できる区役所職員をめざす」

現状と課題

| | 現 状 | 課 題 | | | | | | | | | | | | |
|----------------|---|--|------|-----|-----|----------------|------|------|------|-------------|------|------|------|---|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年8月に、区民と行政との協働によるまちづくりの指針である「中央区区ビジョン」を策定し、同ビジョンに基づき、区の個性や特徴を生かしたまちづくりを進めている。 ・区民会議やまちづくり会議等の仕組みを活用し、協働によるまちづくりを進めている。 ・地域における公共的な活動は、自治会をはじめとした地域活動団体が主体となって進めている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「中央区区ビジョン」の推進にあたり、区民会議やまちづくり会議と連携を図りながら、課題や目標を共有化することが必要である。 ・「中央区区ビジョン」に掲げられた取組は、協働の視点から積極的にその具体化を図ることが必要である。 ・「中央区区ビジョン」の実現のため、事業所管部局と連携して、次期以降の「新・相模原市総合計画」実施計画へ反映させることが必要である。 ・地域団体の活性化や新たな担い手の育成のため、これまで地域活動に関心が薄かった住民、学生などの若い世代に対する参加の呼びかけなどが必要である。 ・地域活動など、まちづくりに関する情報の提供や共有のさらなる推進が必要である。 | | | | | | | | | | | | |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・自治会加入率が低下傾向にある。 ・地域団体の担い手不足や役員の高齢化、都市化の進展やライフスタイルの多様化などにより、地域の連帯感が薄れている。 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央区管内自治会加入率(%)</td> <td>58.8</td> <td>57.7</td> <td>56.7</td> </tr> <tr> <td>全市自治会加入率(%)</td> <td>60.1</td> <td>59.1</td> <td>58.3</td> </tr> </tbody> </table> | | H22 | H23 | H24 | 中央区管内自治会加入率(%) | 58.8 | 57.7 | 56.7 | 全市自治会加入率(%) | 60.1 | 59.1 | 58.3 | <ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動の周知を効果的に行い、自治会活動に対する理解と、自治会への加入促進を図る必要がある。 ・地域活動の促進を図り、自治会などとともに地域づくりに取り組む必要がある。 |
| | H22 | H23 | H24 | | | | | | | | | | | |
| 中央区管内自治会加入率(%) | 58.8 | 57.7 | 56.7 | | | | | | | | | | | |
| 全市自治会加入率(%) | 60.1 | 59.1 | 58.3 | | | | | | | | | | | |

| 現 状 | | 課 題 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|--|-------|-------|-----|-----|----------------|--|-------|-------|-------|----------|----|-------|-------|-----|-------|------|------|------|--|----|-----|-----|-----|-------|------|------|------|---|
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> 防犯灯の新設などの区民ニーズが増えている。 青色回転灯装備車両等を活用して区民の防犯活動が行われている。 自転車の盗難の割合が高い。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相模原署管内刑法犯認知件数</td> <td></td> <td>4,461</td> <td>3,665</td> <td>2,862</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">うち自転車の盗難</td> <td>件数</td> <td>1,389</td> <td>1,202</td> <td>922</td> </tr> <tr> <td>割合(%)</td> <td>31.1</td> <td>32.8</td> <td>32.2</td> </tr> </tbody> </table> | | | H22 | H23 | H24 | 相模原署管内刑法犯認知件数 | | 4,461 | 3,665 | 2,862 | うち自転車の盗難 | 件数 | 1,389 | 1,202 | 922 | 割合(%) | 31.1 | 32.8 | 32.2 | <ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した省エネ型の防犯灯等、地域の声を反映した防犯灯の設置を支援する必要がある。 地域団体や関係機関と連携し、防犯に関し、さらなる普及啓発を進めるとともに、主体的な活動を支援し、その活性化を図る必要がある。 自転車の盗難防止対策について、中央区自転車事故等対策連絡会構成機関などと連携して、さらなる普及啓発を進める必要がある。 | | | | | | | | | |
| | | H22 | H23 | H24 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 相模原署管内刑法犯認知件数 | | 4,461 | 3,665 | 2,862 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち自転車の盗難 | 件数 | 1,389 | 1,202 | 922 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 割合(%) | 31.1 | 32.8 | 32.2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> 交通ルールやマナーが守られないことにより、悲惨な交通事故が日常的に発生している。 自転車が関係する交通事故の割合が高い。 若年層(18歳以下)の自転車事故の割合が高い。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相模原署管内交通事故発生件数</td> <td></td> <td>1,712</td> <td>1,347</td> <td>1,369</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">自転車事故総件数</td> <td>件数</td> <td>598</td> <td>454</td> <td>475</td> </tr> <tr> <td>割合(%)</td> <td>34.9</td> <td>33.7</td> <td>34.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【自転車事故のうち、18歳以下が関係する事故(死傷者数)の件数(上記の内数)】</td> <td>件数</td> <td>384</td> <td>249</td> <td>293</td> </tr> <tr> <td>割合(%)</td> <td>64.2</td> <td>54.9</td> <td>61.7</td> </tr> </tbody> </table> | | | H22 | H23 | H24 | 相模原署管内交通事故発生件数 | | 1,712 | 1,347 | 1,369 | 自転車事故総件数 | 件数 | 598 | 454 | 475 | 割合(%) | 34.9 | 33.7 | 34.7 | 【自転車事故のうち、18歳以下が関係する事故(死傷者数)の件数(上記の内数)】 | 件数 | 384 | 249 | 293 | 割合(%) | 64.2 | 54.9 | 61.7 | <ul style="list-style-type: none"> 関係団体と連携し、区民に対する交通安全に向けた啓発活動に取り組む必要がある。 年代などに応じて、交通安全や交通マナーの向上に対する意識啓発を行う必要がある。 中央区自転車事故等対策連絡会構成機関などと連携して、自転車運転中における携帯電話、イヤホン、傘さし等の使用禁止について、啓発を進める必要がある。 自転車の接触事故を防ぐため施行された自転車一方通行区間について、引き続き周知、意識啓発を図る必要がある。 |
| | | H22 | H23 | H24 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 相模原署管内交通事故発生件数 | | 1,712 | 1,347 | 1,369 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自転車事故総件数 | 件数 | 598 | 454 | 475 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 割合(%) | 34.9 | 33.7 | 34.7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【自転車事故のうち、18歳以下が関係する事故(死傷者数)の件数(上記の内数)】 | 件数 | 384 | 249 | 293 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 割合(%) | 64.2 | 54.9 | 61.7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災発生後の経過を踏まえ、大規模災害発生時における対応のさらなる強化が求められている。 区民へ正確な情報の提供が求められている。 | <ul style="list-style-type: none"> 災害発生時に備え、区民と行政が一体となった地域防災対策の充実を図る必要がある。 共助による取組を促進するため、防災資機材や訓練等の充実を図り、地域の防災・減災機能を高める必要がある。 災害発生時を想定して整備したさまざまな情報伝達手段の周知を図る必要がある。 災害発生に備え、自助・共助の役割の重要性について、さらに区民の意識を高める取組を進める必要がある。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | <ul style="list-style-type: none"> 身近な場所での利便性の高い窓口サービス・相談体制の提供が求められている。 社会環境の変化に対応した行政サービスの提供が求められている。 | <ul style="list-style-type: none"> 区民ニーズに対応した窓口サービス・相談体制の提供が必要である。 行政サービスを効果的に提供するため、民間活力を生かすとともに、職員のさらなる資質向上に取り組む必要がある。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | <ul style="list-style-type: none"> 所管する施設や設備の老朽化が進んでいる。 災害発生時の拠点施設としての機能を維持する必要がある。 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者の安全性と利便性を高めるため、修繕など適切な施設管理を行う必要がある。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

広域連携を視野に入れた取り組み

| |
|--|
| |
|--|

| | 事務事業名 | | 平成24年度 | | 平成25年度 指標・目標 | 広域 連携の 有効性 |
|---|---|--|---|--------|---|--|
| | 事務事業の概要 | | 指標・目標 | 実績・評価等 | | |
| 1. 中央区区ビジョンに基づき、区民とともに、区制を生かした魅力あるまちづくりに努めます。 | | | | | | |
| 1-1 | 区民会議の運営 | | <p>「中央区区ビジョン」の実現に向けた方策や区の魅力づくりに向けた審議などを行う。</p> <p>・区ホームページ等を活用し区民会議審議状況等の情報を提供を推進する。</p> <p>・地域活性化に向けた取組について検討する。</p> | 実績 | <p>・延べ6回の審議を行った。</p> <p>・区ホームページに区民会議の審議状況の掲載を開始した。(3月～)</p> <p>・区民会議だよりの発行を開始した。</p> <p>・第2期(平成24年7月～)の審議テーマを「中央区の魅力創出」として、グループワークなど多様な手法で審議を進めた。</p> | <p>・「中央区の魅力創出」をテーマに、提言に向けた審議を行う。</p> <p>・区民会議だよりの発行や区ホームページ等を通じた審議状況等の情報発信を充実させる。</p> <p>・地域活性化に向けた取組について検討する。</p> |
| | <p>区の課題やまちづくりの方向性について協議する場として設置した区民会議の円滑な運営と活性化を図り、地域特性を生かした区民主体によるまちづくりを推進します。</p> | | | 評価 | <p>「中央区区ビジョン」の推進を図るため、協働の視点から事業推進方策の検討を行うことができた。</p> | |
| 1-2 | 地域政策担当の配置による地域活性化支援 | | <p>・地域政策担当の資質向上のための研修を年1回実施する。</p> <p>・地域政策担当間の情報共有を図るため、地域政策担当連絡会を毎月1回開催する。</p> | 実績 | <p>地域政策担当及び地域活力推進員を対象に、「地域の活性化を考える」をテーマとして、グループワークの手法を用いた研修を実施した。</p> | <p>・地域政策担当の資質向上のための研修を年1回以上実施する。</p> <p>・地域政策担当間の情報共有を図るため、地域政策担当連絡会を毎月1回開催する。</p> |
| | <p>区内9地区に「地域政策担当」を配置し、地域の公共的活動の支援や区内の政策形成を行う体制を構築します。</p> | | | 評価 | <p>当該研修を実施したことにより、多様な意見やアイデアを集約し、まとめていく過程を通して、政策形成能力の向上が図られ、地域の公共的活動の支援や区内の政策形成を行う体制の構築に寄与した。</p> | |
| 1-3 | 地域活力推進員の配置による各地区の団体事務局業務支援 | | <p>・地域活力推進員の資質向上のための研修を年1回実施する。</p> <p>・安全運転研修等、他機関が主催する研修にも積極的に参加する。</p> | 実績 | <p>地域政策担当及び地域活力推進員を対象に、「地域の活性化を考える」をテーマとして、グループワークの手法を用いた研修を実施した。</p> | <p>・地域活力推進員の資質向上のための研修を年1回実施する。</p> <p>・安全運転研修等、他機関が主催する研修にも積極的に参加する。</p> |
| | <p>区内9地区に「地域活力推進員」を配置し、自治会等地域団体の事務局業務を支援します。</p> | | | 評価 | <p>当該研修を実施したことにより、多様な意見やアイデアを集約し、まとめていく過程を通して、政策形成能力の向上が図られ、地域の公共的活動の支援や区内の政策形成を行う体制の構築に寄与した。</p> | |
| 1-4 | 地域活動の促進 | | <p>・交付金制度の趣旨の周知を図る。</p> <p>・活動事例集を作成する。</p> <p>・平成25年度当初に事業実施報告会を開催する。</p> | 実績 | <p>・活動事例集の作成や区版広報紙、区ホームページによる情報発信により交付金制度の趣旨の周知を図った。</p> <p>・事業実施件数55件(予算執行率93.8%)</p> <p>・事業実施報告会は平成25年5月12日に開催する。</p> | <p>・地域における自治会加入促進の取組を推進する。</p> <p>・交付金制度の趣旨の周知や、活動事例の共有化を図る。</p> <p>・活動事例集を作成する。</p> <p>・平成26年度当初に事業報告会を開催する。</p> |
| | <p>より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を図るため、「地域活性化事業交付金」を交付し、各地区で展開される自治会への加入促進の取組等、市民による自主的・公共的な活動を支援します。</p> | | | 評価 | <p>地区の特性に応じた多様な事業展開により、地区の活性化や課題解決に寄与した。</p> | |
| 1-5 | 区の魅力づくり | | <p>・区の魅力づくりや情報発信について、区民がより主体的に実施するための実行委員会を組織する。</p> <p>・区の魅力についての情報発信を強化する。</p> <p>・区民の交流を促進するためのイベントを開催する。</p> <p>・区民の一体感や区民意識の醸成のための取組を進める。</p> <p>・中央区シンボルマーク・カラーの定着に向けた取組を進める。</p> | 実績 | <p>・区の一体感や区民としての意識の醸成を図るため「中央区魅力発信実行委員会」を組織した(8月)</p> <p>・より幅広く、より新鮮で、より身近な情報を発信するFacebookページを開設した(7月)</p> <p>・区内の団体等と連携して「光が丘わが町フェスタ」に出展した(11月)</p> <p>・「中央区の歌(イメージソング)」の制定に向け、歌詞フレーズ並びに歌詞を募集した(12月～)</p> <p>・区役所・まちづくりセンターの庁舎案内サインを、中央区シンボルマーク・カラーを使用したものに更新した(7月・3月)</p> <p>・JAXA相模原キャンパス特別公開へのブース</p> | <p>・区民との協働のもと、区の一体感や区民意識の醸成のための取組や、区の魅力の情報発信にかかる取組を進める。</p> <p>・中央区ガイドマップの改訂に向けた取組を進める。</p> |
| | <p>区民どうしの一体感をはぐみながら、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るため、区独自の魅力を再発見し、新たな魅力として区内外に情報発信するなど、「区の魅力づくり」に向けた事業を実施します。</p> | | | 評価 | <p>各種事業の実施などにより、区としての一体感や区民意識の醸成に寄与した。</p> | |

| | 事務事業名 | | 平成24年度 | | 平成25年度 指標・目標 | 広域 連携の 有効性 | |
|--|---------|---|--|---------------------|---|---|--|
| | 事務事業の概要 | | 指標・目標 | 実績・評価等 | | | |
| 1-6 | 新 | <p>区ビジョンの推進</p> <p>平成24年8月に策定した「中央区区ビジョン」を推進させるための事業を実施します。</p> | | <p>実績</p> <p>評価</p> | <p>・「中央区区ビジョン」の推進のため、区民アンケートや意見交換会、学生との協働イベントを開催する。</p> | | |
| 2. 協働の実践により、区民の活力が生かせるまちづくりに努めます。 | | | | | | | |
| 2-1 | | <p>コミュニティづくりのための活動拠点の整備</p> <p>自治会集会所建設等に対し補助を行います。</p> | <p>水郷田名自治会、清新比丘口自治会、東町自治会、共和自治会に対して補助を行う。</p> | <p>実績</p> <p>評価</p> | <p>水郷田名自治会、清新比丘口自治会、東町自治会、共和自治会に対して補助を行った。</p> <p>コミュニティづくりのための活動拠点の整備により、積極的な自治会活動が展開される環境が整った。</p> | <p>すみれ自治会、下九沢中原自治会、松葉町自治会、虹ヶ丘自治会、淵野辺自治会に対して補助を行う。</p> | |
| 2-2 | | <p>まちづくり会議の支援</p> <p>各地区のまちづくりの課題を自主的に話し合い、その解決に向けた活動に協働で取り組むため、話し合いの場であるまちづくり会議の運営を支援します。</p> | <p>・まちづくり会議の活動の周知を図る。 ・地域政策担当によるまちづくり会議に対する支援を進める。</p> | <p>実績</p> <p>評価</p> | <p>・区ホームページを活用してまちづくり会議の活動の周知を図った。 ・地域政策担当によるまちづくり会議に対する支援を進めた(全体会開催回数67回、延出席者数1,178人、延出席率75.6%、部会等開催回数24回)。 ・中央区内各まちづくり会議意見交換会を実施し、情報交換を行った。(1月21日)</p> <p>地域政策担当によるまちづくり会議に対する支援により、「自分たちのまちづくりは自分たちで考える」という住民主体をベースとした話し合いに移行してきており、地域住民のまちづくり会議に対する意識が高まってきている。</p> | <p>・まちづくり会議の活動の周知を図る。 ・地域政策担当によるまちづくり会議に対する支援を進める。</p> | |
| 3. 防災、防犯活動等の充実により、安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます。 | | | | | | | |
| 3-1 | | <p>避難所運営協議会の活動支援</p> <p>避難所運営訓練に対する支援を行います。</p> | <p>・組織率100%の維持継続 ・災害時における情報伝達手段や収集手段の周知を図る。</p> | <p>実績</p> <p>評価</p> | <p>・組織率100%を維持継続した。 ・避難所運営に必要な物品の充実を図った。</p> <p>予定どおり実施できた。</p> | <p>・組織率100%の維持継続 ・災害時における情報伝達や収集手段の周知を図るとともに情報機器の運用支援を行う。</p> | |
| 3-2 | | <p>災害時における区本部の運営</p> <p>大災害時における電話不通時の通信訓練など区本部運営訓練を実施します。</p> | <p>訓練回数：6回</p> | <p>実績</p> <p>評価</p> | <p>・訓練回数：8回</p> <p>新しい訓練を追加するとともに内容を充実し、目標の6回を上回る回数を実施できた。</p> | | |
| 3-3 | 新 | <p>災害時における区本部等の運営</p> <p>大災害時における電話不通時に備え、さまざまな通信機器を活用した訓練など区本部、現地対策班、避難所運営協議会の連携による運営訓練を実施します。</p> | | <p>実績</p> <p>評価</p> | | <p>・複数の通信機器を活用し、情報伝達経路の確保を図り、災害時に的確に対応できるように訓練を行う。 ・訓練回数：8回</p> | |

| | 事務事業名 | | 平成24年度 | | 平成25年度 指標・目標 | 広域 連携の 有効性 |
|---|--|----------------------------------|---|---|---|------------------|
| | 事務事業の概要 | | 指標・目標 | 実績・評価等 | | |
| 3-4 | 交通事故の防止 | | 自転車事故対策、盗難対策及び自転車の安全で秩序ある利用の促進を図るため、関係団体と情報を共有し、連携・調整を行う | ・各季交通安全運動期間中及び平常時において、交通安全やマナー向上に向けた啓発活動を実施した。 ・暴走族を許さない環境づくりをめざし、市内中学校8校で「暴走族加入防止教室」を実施した。 ・「中央区自転車事故等対策連絡会」において、各地区の自転車関係事故発生状況について情報を共有し、関係機関等で実施する啓発活動の進め方や取り組み方について検討した。(7回) ・区版広報紙、地域情報紙及び区ホームページを通じ、関係団体等の活動紹介並びに交通安全の啓発を行った。 | ・関係団体と連携し、さらなる交通安全の普及啓発活動に取り組む。 ・「中央区自転車事故等対策連絡会」において、事故状況の分析を行い、自転車事故防止に向けた効果的な啓発活動の手法について検討を進める。 ・高齢者向けの交通安全啓発活動に取り組む。 ・中学生を対象とした「暴走族加入防止教室」を引き続き実施する。 | |
| | 交通事故の撲滅に向けた取組を進めます。 | | | 交通事故撲滅に向けた啓発活動や、関係団体等と連携及び調整を行うことにより、積極的な啓発活動を展開できる環境を整えることができた。 | | |
| 3-5 | 防犯活動の充実 | | ・省エネ型防犯灯(LED)への切替の推進：平成24年度の設置割合を平成23年度末3.1%(490灯) 5.0%(800灯)に増やす。 ・地域団体や関係機関と連携及び区版広報紙、区ホームページ等を通じて、防犯に関し、さらなる普及啓発を進める。 | ・省エネ型防犯灯(LED)への設置を促進することができた。平成24年度末6.1%(982灯) ・関係機関と連携し、防犯に関する啓発活動を実施した。 ・区版広報紙、地域情報紙及び区ホームページを通じ、関係団体等の活動紹介並びに防犯の啓発を行った。 | ・省エネ型防犯灯(LED)への切替の推進：平成25年度の設置割合を平成24年度末6.1%(982灯) 8.9%(1,451灯)に増やす。 ・地域団体や関係機関と連携及び区版広報紙、地域情報紙及び区ホームページ等を通じて、防犯に関し、さらなる普及啓発を進める。 | |
| | 犯罪発生への撲滅に向けた取組を進めます。 | | | ・地域のニーズにあった防犯灯の設置補助を行うにあたり、環境への配慮によるCO2の削減と維持管理費の軽減を図るとともに、啓発活動等を通じて地域防犯力の向上を進めた。 | | |
| 3-6 | 新 | 自主防災組織への育成指導 | | 実績 評価 | ・関係団体と連携を取りながら防災意識の強化を図る。 ・防災に対する共助の取組を強化するため、防災・減災プランの活用などにより、自主防災組織に対して育成指導を行う。 | |
| | | 防災に対する共助の取組の強化を図るため組織の育成指導を行います。 | | | | |
| 4. 身近でわかりやすい行政サービスや情報の提供により、区民の満足度の向上に努めます。 | | | | | | |
| 4-1 | 窓口の土曜日開庁 | | 毎月第2・第4土曜日に区役所区民課の窓口を開庁する。 | ・受付件数は平日比(午前中)約72%であった。 ・印鑑登録届出件数は、平日比(午前中)約124%と利用率が高かった。 | 毎月第2・第4土曜日に区役所区民課の窓口を開庁する。 | |
| | 行政サービスの向上を図るため、毎月第2・第4土曜日に区役所区民課の窓口を開庁します。 | | | ・平日以外のニーズへの対応ができた。 ・平日窓口の混雑緩和等区民の利便性向上に寄与した。 | | |
| 4-2 | 市民相談体制の継続 | | 区民の多様化した相談内容に対応した各種相談を実施する。 | 相談内容や時間帯ごとの相談件数などの統計を充実させることにより、相談員の勤務シフトを工夫するなど、市民対応をスムーズにできるようにした。 | 区民の多様化した相談内容に対応した各種相談を実施する。 | |
| | 区役所において市民相談、法律相談、その他行政相談などを実施します。 | | | 予定どおり実施できた。 | | |

本年度の主な事業(取組)

【新: H25新規目標】

| 主な取り組み | | 部名/課名 | 内容 | 事業費(千円) | 広域連携の有効性 |
|---|---------------------|---------------------|---|---------|----------|
| 1. 中央区区ビジョンに基づき、区民とともに、区制を生かした魅力あるまちづくりに努めます。 | | | | | |
| 1-1 | 区民会議の運営 | 地域政策課 | 区のまちづくりについて話し合う「中央区区民会議」の運営 | 2,800 | |
| 1-2 | 地域政策担当の配置 | 地域政策課 各まちづくりセンター | 地域の公共的活動の支援や区内の政策形成を行う体制の構築 | - | |
| 1-3 | 地域活性化事業交付金 | 地域政策課 各まちづくりセンター | ・自治会への加入促進など、地域の活性化や課題解決のため区民が自主的に取り組む事業に対する交付金(各地区3,000千円) ・事業報告会の実施 | 27,000 | |
| 1-4 | 区の魅力づくり | 地域政策課 | ・区の一体感や区民意識の醸成のための事業の実施(区のイメージソングの制定等) ・さまざまな媒体を活用した情報発信 ・区民交流を促進するイベントの開催 ・中央区ガイドマップの改訂 | 4,500 | |
| 1-5 | 区版広報紙の発行、区ホームページの作成 | 総務課 | ・身近な行政情報、お知らせ等の情報提供 ・区内の伝統や地域資源等の魅力発信 | - | |
| 1-6 | 新 区ビジョンの推進 | 地域政策課 | ・区民アンケートの実施 ・無作為抽出の手法を用いた意見交換会の開催 ・学生との協働イベント(ワークショップ等)の開催 | 3,000 | |
| 2. 協働の実践により、区民の活力が生かせるまちづくりに努めます。 | | | | | |
| 2-1 | まちづくり会議の運営支援 | 地域政策課 各まちづくりセンター | 各地域の地域力を高めるための「まちづくり会議」の運営を支援 | 1,029 | |
| 2-2 | 自治会集会所建設費等補助金 | 地域政策課 | 下九沢中の原自治会、淵野辺自治会、松葉町自治会、すみれ自治会、虹ヶ丘自治会に対する補助 | 48,697 | |
| 2-3 | 地域要望への対応 | 地域政策課 各まちづくりセンター | 地域住民、地域団体等から寄せられる要望に対しての地域内での調整、庁内関係課との調整 | - | |
| 2-4 | 新 地域活性化イベント事業補助金 | 大野北まちづくりセンター | 大野北銀河まつりの支援 | 1,027 | |
| 3. 防災、防犯活動等の充実により、安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます。 | | | | | |
| 3-1 | 防犯灯維持管理費補助金 | 地域政策課 | 自治会管理の防犯灯の電気料及び管理費に対する補助 | 79,319 | |
| 3-2 | 防犯灯設置費補助金 | 地域政策課 | ・自治会による防犯灯の設置及び撤去・移設に対する補助 ・省エネ型防犯灯の設置促進 | 26,902 | |
| 3-3 | 防災及び減災にかかる資機材の整備 | 総務課 | 区本部、現地対策班及び避難所運営に必要な物品の計画的な整備 | 3,057 | |
| 3-4 | 新 自主防災組織活動の支援 | 総務課 | 自主防災組織の資機材の整備や防災活動・訓練活動等に対する助成、研修への支援 | 5,698 | |

| 主な取り組み | | 部名/課名 | 内容 | 事業費(千円) | 広域連携の有効性 |
|--|---------------------|------------------|---|---------|----------|
| 4.身近でわかりやすい行政サービスや情報の提供により、区民の満足度の向上に努めます。 | | | | | |
| 4-1 | 窓口の土曜日開庁 | 区民課 | 毎月第2・第4土曜日の区役所区民課窓口の開庁 | - | |
| 4-2 | 市民相談事業 | 総務課 | 区役所における市民相談、法律相談、その他行政相談等の実施 | - | |
| 4-3 | まちづくりセンター等の維持補修 | 総務課 | 地域の拠点施設であるまちづくりセンター等の適切な維持補修 | 1,300 | |
| 4-4 | 綱紀粛正への取組 | 全課 各まちづくりセンター | 職員一人ひとりの行動が相模原市の評価であることを自覚し、常にコンプライアンス(法令遵守)意識を持って行動する。 | - | |
| 4-5 | 災害時における職員としての行動の再確認 | 全課 各まちづくりセンター | 災害発生時における職員各自の役割を再確認するとともに、発災時には状況に応じた迅速かつ的確な対処をする。 | - | |